

平成18年度 第3回臨時評議員会議事録

I. 期 日 平成18年12月27日(水)

II. 出 席 2名
森二郎、藤井省二

III. 書面により回答があった評議員

明神、照井、中村、内海、岩見、後藤、松本、西條、高橋、牧野、清水紀、飯田、川田、茂木、奥平、入江、石田、飯塚、高田、押谷、名和、高橋、南、清水忠、下田、船所、榎本、井本、藤原、高田、秦野、野口、小西、井ノ口、立野、河野、本山、松本、小材、梅田、國本、入嵩西、林、関、志太、山口、矢神、向山、出口、立石、嶋、藤田、堂馬、佐竹、井尻、手島、板倉、島津、向峰、山本(以上60名)

IV. 評議員会の成立 評議員現在数62名中、出席2名、回答60名、合計62名で本評議員会による議決は成立。

V. 議 題

1. 議事録署名人 議事録署名人として、森氏と藤井氏を指名。

2. 議案第1号 寄附行為の改正に関する件

以下の2件について、議長から諮られ承認された。

(1) 評議員総数の増員について

先般、新たに加盟団体となった福井、佐賀を含めて加盟団体は50団体(46都道府県及び4全国団体)となったが、一方で現行評議員数はすでに定員(62名)に達している。加盟団体より1名の評議員を選出することを原則としており、定数の増枠の必要が生じた。現行62名から67名へ増枠することを提案する。なお、本件は、監督官庁である文部科学省より内諾を受けていることを申し添える。

(2) 文部科学省からの指導

前項(1)評議員定数の増枠について文部科学省に申請したところ、別紙に記載のとおり最新の寄附行為モデルに則った内容に改定するよう指導を受け、今般の改正に併せて提案する。

2. 議案第2号 平成18年度事業計画の変更並びに第二次補正予算案に関する件
以下のとおり後専務理事から説明、議長から諮られ承認された。

(1) 新人研修会について

本年度の新人研修会は、若手選手に国際経験を積ませることを目的としたこと、また、10月・11月の時期にインターコンチネンタル杯並びに同大会に伴う日本代表合宿が行われることともあって、7月にオランダで開催されたハーレム大会へチームを派遣することで新人研修会を兼ねることとした。経費については、「一般会計、2. 管理費、(5) 全日本アマチュア野球連盟事業負担金、ア. 国際大会派遣負担金支出の項目」にて支出し、直接の経費は全日本アマチュア野球連盟に計上されたため、本連盟として新人研修会経費は計上しないこととなった。従って、一般会計及び特別会計にそれぞれ新人研修会費は計上しないこととした。

(2) 公認会計士より、一般会計に計上している支出の中で特別会計処理すべき項目がある旨指摘を受け、別添の補正予算書に記載のとおり修正した。「平成18年度第一次補正予算書案」を参照。

以上